

SAICM国内実施計画の内容とGFC関連ターゲット

国内実施計画における実施項目	担当省庁	GFC関連ターゲット
重点検討項目①: 科学的なリスク評価の推進		
a) リスク評価の推進、目標値等の設定		
＜リスク評価の推進＞		
化学物質審査規制法に基づく優先評価化学物質の指定・リスク評価	厚生労働省、経済産業省、環境省	A1, B4
農薬に係るリスク評価の推進	環境省	A1, A7
化学物質の環境リスク初期評価の実施	環境省	B4
職場における化学物質のリスク評価	厚生労働省	A1, B4
＜有害性評価の推進＞		
化学物質審査規制法における各種毒性試験等の実施	厚生労働省、経済産業省、環境省	A1, B4
官民連携の取組(Japan チャレンジプログラム)	厚生労働省、経済産業省、環境省	B4
＜ばく露評価の推進＞		
化学物質環境実態調査	環境省	B7
化学物質の人へのばく露量モニタリング調査	環境省	B7
化学物質排出把握管理促進法における排出量及び移動量の把握・公表	経済産業省、環境省	A1, B3
数理モデルによる化学物質のばく露量の推計	経済産業省、環境省	B4, B7
大気環境の常時監視	環境省	B7
水環境の常時監視	環境省	B7
地下水質の常時監視	環境省	B7
室内空気汚染に関する取組	厚生労働省	A1
＜目標値等の設定に関する取組＞		
大気汚染に係る環境基準等の設定・改定等に資する調査検討	環境省	A1
水質環境基準等の見直し	環境省	A1
土壌環境基準等の見直し	環境省	A1
室内空気汚染に関する取組	厚生労働省	A1
b) リスク評価の効率化等に向けた新たな手法の開発・活用		
＜リスク評価の効率化等の取組＞		
QSAR・トキシコゲノミクス等の開発・活用	厚生労働省、経済産業省、環境省	A1, D4
高次捕食動物に係る毒性試験法の高度化に向けた検討	環境省	B4
生態毒性試験困難物質の試験法の検討	環境省	B4
化学物質審査規制法の枠組における、ライフサイクルの全段階を考慮したスクリーニング・リスク評価手法	厚生労働省、経済産業省、環境省	A1, B4
農薬に係るリスク評価等の推進、評価手法高度化等の検討	環境省	A1, B4
化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験法の開発	環境省	A1, C1

※関連ターゲットは事務局が議論の土台として仮設定したものであり関係者の合意を得たものではない。

SAICM国内実施計画の内容とGFC関連ターゲット

国内実施計画における実施項目	担当省庁	GFC関連ターゲット
重点検討項目②: ライフサイクル全体のリスクの削減		
a) 化学物質の製造・輸入・使用段階での規制の適切な実施や、事業者の取組の促進		
＜規制の実施に関する取組＞		
化学物質審査規制法における規制の実施	厚生労働省、経済産業省、環境省	A1
農薬取締法における規制等の実施	農林水産省、環境省	A1, A7
代替フロン等4ガスの総合的排出抑制対策	経済産業省、環境省	A1
労働安全衛生法における取組	厚生労働省	A1, D7
家庭用品規制法における取組	厚生労働省	A1
室内空気汚染に関する取組	厚生労働省	A1
毒物及び劇物取締法における規制の実施	厚生労働省	A1
水銀による環境の汚染の防止に関する法律に基づく措置	経済産業省、環境省	A1
＜国等におけるグリーン調達の推進＞		
国等によるグリーン調達の推進	環境省	D2
b) 化学物質の環境への排出・廃棄・リサイクル段階での対策の実施		
＜排出・廃棄・リサイクルにおける対策＞		
化学物質排出把握管理促進法における排出量及び移動量の把握・公表	経済産業省、環境省	A1, B3
大気汚染防止法に基づく規制等	環境省	A1
水質汚濁防止法に基づく規制等	環境省	A1
ダイオキシン類対策特別措置法に基づく対策	環境省	A1
廃棄物処理法等に基づく有害物質を含む廃棄物の適正処理	環境省	A1
残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約対象物質含有製品の適正な取扱い	厚生労働省・経済産業省・環境省	A1
ストックホルム条約対象物質含有製品の廃棄物処理に向けた処理方策等の検討	環境省	A1
バーゼル条約に基づく特定有害廃棄物等の輸出入管理	経済産業省、環境省	A1
水銀による環境の汚染の防止に関する法律に基づく措置	経済産業省、環境省	A1
家電リサイクル法及び自動車リサイクル法並びに廃棄物処理法の広域認定制度等による拡大生産者責任の徹底や製品製造段階からの環境配慮設計の更なる推進	経済産業省、環境省	A1
c) 過去に製造された有害化学物質や汚染土壌等の負の遺産への対応		
＜負の遺産への対応に関する取組＞		
土壌汚染対策法における取組	環境省	A1
PCB 廃棄物特別措置法の取組推進	環境省	A1
農用地土壌汚染防止法における取組	農林水産省、環境省	A1
埋設農薬処理の進行管理	農林水産省	E3
d) 事故等により化学物質が環境へ排出された場合の措置		
＜事故等により化学物質が環境へ排出された場合の措置＞		
事故等により化学物質が大気環境中へ排出された場合の措置	環境省	A1
水質汚濁防止法に基づく事故時の措置の届出	環境省	A1
＜爆発や中毒等の労働事故防止＞		
労働安全衛生法における取組	厚生労働省	A1
＜その他の取組＞		
水環境の危機管理・リスク管理推進事業	環境省	A1
油等汚染対策国内対応事業	環境省	B7

※関連ターゲットは事務局が議論の土台として仮設定したものであり関係者の合意を得たものではない。

SAICM国内実施計画の内容とGFC関連ターゲット

国内実施計画における実施項目	担当省庁	GFC関連ターゲット
重点検討項目③: 未説明の問題への対応		
＜疫学研究の実施＞		
子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	環境省	B7
＜評価技術・手法の検討＞		
内分泌かく乱作用のリスク評価手法の検討	厚生労働省、経済産業省、環境省	C1
化学物質複合影響評価等調査費	環境省	
ナノ材料のリスク評価手法の検討	厚生労働省、経済産業省、環境省	C1
環境中の微量な化学物質による影響の評価	環境省	
殺虫剤等に関する使用実態等調査	環境省	
水環境中で検出される医薬品等(PPCPs)による生態系への影響把握検討	環境省	C1

※関連ターゲットは事務局が議論の土台として仮設定したものであり関係者の合意を得たものではない。

SAICM国内実施計画の内容とGFC関連ターゲット

国内実施計画における実施項目	担当省庁	GFC関連ターゲット
重点検討項目④: 安全・安心の一層の推進		
a) 安全・安心の基盤としての各種のモニタリング等の実施		
＜各種モニタリングの取組＞		
化学物質環境実態調査	環境省	B7
化学物質の人へのばく露量モニタリング調査	環境省	B7
化学物質排出把握管理促進法における排出量及び移動量の把握・公表	経済産業省、環境省	A1, B3
大気環境の常時監視	環境省	B7
水環境の常時監視	環境省	B7
地下水質の常時監視	環境省	B7
農薬に係るリスク評価の推進	環境省	A1, B4
室内空気汚染に関する取組	厚生労働省	A1
＜ばく露状況に関するデータ整備等の取組＞		
PRTR 届出データの精度向上支援	経済産業省、環境省	B3
PRTR 届出外排出量の推計方法の精度改善	経済産業省、環境省	B3
b) リスクコミュニケーションの一層の推進		
＜リスクコミュニケーションに係る情報整備＞		
リスクコミュニケーションに係る情報整備	環境省	B3
化学物質アドバイザーの活用による地域におけるリスクコミュニケーションの促進	環境省	B5, E2
化学物質の安全管理に関する公開シンポジウムの開催	内閣府、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省	B5, E2
＜消費者への情報開示を含む、製品に含まれる化学物質の含有情報の伝達に関する取組＞		
事業者による GHS ラベル・SDS 等の活用促進	厚生労働省、独立行政法人製品評価技術基盤機構	B6
事故情報の公表	消費者庁	B3, B5
家庭用品規制法における取組	厚生労働省	A1, B5
＜その他の取組＞		
化学物質と環境に関する政策対話の開催	農林水産省、厚生労働省、経済産業省、環境省	E2
c) 製品中の化学物質に関する取組の実施		
＜製品中の化学物質に関するサプライチェーンにおける統一的な情報の伝達・提供等のあり方の検討＞		
製品中の化学物質に関するサプライチェーンにおける統一的な情報の伝達・提供等のあり方の検討	経済産業省	B2
ライフサイクル全体を通じた環境リスクの最小化に向けた検討	環境省	
＜化学物質に関する家庭用品の監視・指導等＞		
家庭用品規制法における取組	厚生労働省	A1, B5
家庭用品品質表示法における取組	消費者庁	A1, B5
＜事故情報の公表＞		
事故情報の公表	消費者庁	B5
家庭用品規制法における取組	厚生労働省	A1, B5
＜国等におけるグリーン調達の推進＞		
国等によるグリーン調達の推進	環境省	D2

※関連ターゲットは事務局が議論の土台として仮設定したものであり関係者の合意を得たものではない。

